

大阪府市場だより

第273号
 (平成26年11月25日)
 発行
 大阪府中央卸売市場協会
 茨木市宮島1-1-1
 TEL (072) 636-3698
 FAX (072) 636-3699
 MAIL:36983699@
 iaa.itkeeper.ne.jp



絵:「柿&サル」 山口 瞳 (大庄水産)

市場開放デーなどを報告

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が11月18日9時30分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長(府水産物卸協同組合理事長)の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、市場開放デーの開催結果が事務局から報告された。①来場者は3万人強。②大阪府の小河副知事・広報担当副知事「もずやん」・石川環境農

林水産部長、府議会の松本議員・杉本議員・森議員・阿部議員、茨木市議会の辰見議長・河本副議長の出席をいただいた。③広報では7市町村の広報紙や府のメールマガジン、CATVジェイコムのニュースなどでPRに協力いただき、チラシを新聞折込。④来場者のアンケートは、520名が回答、95%がまた来たいとしている。そのほか、経費の報告や、業界紙の記事が紹介された。

山口議長は各社・各団体の支援・協力に対するお礼を述べ、小雨の中、例年より沢山の方にご来場いただいたと述べられた。

三木大阪北部中央青果株式会社から、開会式にマグロ解体のステージを活用する案や、東野青果卸売協同組合理事長からは商品補充の改善といった意見が述べられた。また、山口議長から、駐車誘導員が雨で気の毒であったので、今後警備員の活用も検討課題だと述べられた。

議題2、管理センターの宮前統括から4頁の通り報告があった。

議題3、木場府次長から、①違法駐車問題

についての報告があり、今後北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会で検討したいとされた。②市場で燃料電池を導入することにしたと説明があり了解された。③知事からも指定管理者の活動が高く評価されているとの紹介があった。

その他として、西谷榎府食品流通センター社長から、12月23日に開催の感謝セール開催に伴う駐車場の協力依頼があった。木田食品衛生検査所長から、ノロウイルス感染症について注意喚起があった。事務局から、年賀交歓会の開催案(1月5日9時管理棟大会議室)が示された承された。



大阪府知事から食品衛生表彰

大阪府では、食品衛生の普及・向上に尽力し、その功績が顕著な食品衛生功労者と食品衛生優良施設の知事表彰を、11月5日、エルおおさか（大阪府中央区）で行った。

食品衛生功労者知事表彰

細田 喜代司氏

食品衛生功労者として知事表彰を受けた細田喜代司氏（65歳）は、みくろりや青果（株）代表取締役は、平成2年以來、大阪府青果卸売



食品衛生優良施設表彰を受けた施設

（敬称略）

- ◇ 北部淡路水産（株）（代表取締役 内海祥隆）魚介類販売業
- ◇ 株式会社ヤング（代表取締役 東野達雄）青果販売業
- ◇ 本井海苔（株）（代表取締役 本井義造）食品販売業

市場活性化事業

▽淡路島産乾燥いちじくの新規メニュー
大阪成蹊短期大学で試食会

10月29日に、いちじくの消費拡大を目指して魅力的な新規メニューを開発するため、同大学とJA淡路日の出、兵庫県北淡路農業改良普及センター、大阪北部中央青果（株）、大阪府中央卸売市場管理センターの協力の下に開催された。同大学調理コースの学生が考案したのは、ふりかけをはじめ、サラダ、



パスタ、コロッケ、ヨーグルトジュース等のバラエティに富んだ24メニュー。なかでも、関係者の評判が高かったのは、「干しいちじくと大根のなます」や「いちじくコロッケ」など。また、いちじくとちりめんじゃこを用いた「ふりかけ」は、淡路島産の海山の幸をアピールできる組み合わせとして評価されていた。



せりちゃん活躍！ 万博公園口ハスフェスタ

11月1日から3日まで万博公園で開催された第22回ハスフェスタ。会場にはこだわりの手づくり雑貨や家具、健康的な食材から作られたフード&スイーツなどわくわくドキドキの展示がずらり。せりちゃんも府中央市場の新鮮な果物などをPR。



市場開放デーが大盛況 3万人強が来場

大阪府中央卸売市場で、11月9日（日）の9時から12時まで市場開放デーが開催された。

当日は、小雨模様の中で、来場者数が心配されたが、例年以上の盛り上がりで、3万人強が訪れ、旬の青果や水産物の即売・試食、イベントを楽しんだ。

オープンングセレモニーには、小河大阪府副知事をはじめ府議会や市議会の先生方が出席し、府市場のマスクット「せりちゃん」、府公認キャラクター「もずやん」も駆けつけた。

市場協会の植田孝理事長が「旬で新鮮な食料品を割安で販売し



植田市場協会理事長

ているので、大いに買い物を楽しんでいたと好評。市市場開放デー実行委員会の榎本昭弘委員長が「只今から市場開放デーを開催する」と宣言し、販売等が開始された。



榎本実行委員長

豊富な品揃えで、お買い得感ある価格で提供され、来場者は目の売場で行列を作った。人気を呼んでいたのが恒例のマグロの解体・即売コーナー、うなぎや鮮魚コーナー、青果の野菜果物の野

どの売場で、とりわけ青果部のまつたけ・米などが当たる空気がなしのスピードくじは開始時間から終了時間まで長蛇の列で

大掃除で開放デー 来場者を歓迎

「開放デー」開催を控えた11月5日（水）、場内一斉大掃除が行われた。

食の安心・安全を確保するため、定期的に市場関係者が総出で場内清掃に取り組んでおり、曇りの天気ながらも、市場開放デーの来場者に気持ちよく楽しんでいただけるように、高圧散水車による水洗いや細部の掃除、廃材などの処理やパレットの整頓などが行われた。





衛 生 検 査

ノロウイルスの流行期です

食品衛生検査所

ノロウイルスなどのウイルスによる感染性胃腸炎が、大阪で昨年より早く流行の兆しを見せられています。
ノロウイルスは、直径30ナノメートル（1ナノメートルが1ミリの100分の1）と極めて小さく、わずか10〜100個程度で感染します（食中毒菌の多くが10万個〜100万個で発症）。冬場に流行する理由は、寒さ乾燥に強いためで、その感染力の強さに加えて、症状

がなくなっても1週間、長い場合は1か月もウイルスが糞便等に排出されます。
これらの理由から、冬になるとノロウイルスが食品を介して広がり食中毒を起こす事件が多く発生します。食品を扱う業務に携わる方は注意が必要です。ノロウイルス食中毒を起こさないためのポイントです。
① 手洗いの徹底。（作業前、トイレの後、盛り付け前など。流水、石鹸による手洗いを2回行うと

- 効果的です。）
- ② 清潔な専用の服装、マスク、帽子、手袋等の着用。（トイレに行く時は着用したまま行かない事。）
- ③ 調理器具や設備の殺菌消毒（汚れを落としした後、次亜塩素酸Na液（200ppm）が有効加熱消毒も有効。）
- ④ 日頃から健康管理に注意する（力キ等の2枚貝の生食を控える。）
- ⑤ 加熱調理をする場合はしっかりと加熱する（85℃以上、90秒以上でウイルス死滅）
正しく行えているか、確認しましょう。

加工食品卸売場第18回感謝セール

府中央卸売場付設関連食品卸売場において、日頃のご愛顧に感謝して、恒例の「感謝セール」が開催される。

◎開催日時
平成26年
12月23日
(火) (祝日)
7時〜14時

◎イベント
(予定) スクラッチくじで「お買い物券」が当たる抽選会、マグロ解体即売会、餅つき大会、地元特産品の即売会、



お買得（均一）コーナー、飲食店の実演販売（う巻き・ラーメン・たこ焼き・寿司他）
◎阪急茨木市駅から無料シャトルバス運行
◎お問い合わせ 072-636-4118

11月の計量器検査終わる

府市場協会が実施する計量器定期検査が同協会所属の信岡昭洋計量士によって、11月13日に4卸売会社、三十三会、北冷などの64台を検査し、すべて合格した。なお年明けには、日程調整の上、2月に加工食品卸売場、3月に青果卸店舗の検査を実施する予定。

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から、次の通り報告があった。

- 活性化事業（主要事業）
- ハード事業（完成）
- 水産セリ場LE
- D 照明増設工事
- 市道5号線南西交差点誘導看板設置工事（写真）
- 水産棟2階簡易ごみ置場設置工事（写真）
- 青果側外周フェンス改修事業
- 青果Fごみ置き場防犯カメラ設置工事
- ソフト事業
- 「せりちゃん」



誘導看板（市場内）



誘導看板（島公園）

卸売業者取扱高（平成26年10月） 大阪府中央卸売市場

卸売業種	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果	野菜	13,352	102.6	2,314,498	91.0
	果実	6,652	102.9	1,405,584	94.8
	小計	20,004	102.7	3,720,081	92.4
水産物	生鮮水産物	2,523	104.3	1,901,561	112.5
	冷凍水産物	368	79.9	396,880	97.8
	加工水産物	1,283	85.9	1,103,966	102.8
	冷凍食品	387	132.3	188,431	138.2
	小計	4,562	97.7	3,590,838	108.6
卸売業計		24,566	101.7	7,310,920	99.7

平成26年・25年 10月 開場日数 24日

新着図書案内

※ソロモンの偽証 ①④

宮部みゆき 著

新潮文庫

※赤毛のアン

モンゴメリー 著

新潮文庫

※ヒゲのウイスキー 誕生す

川又一英 著

新潮文庫

販促広報活動・万博公園口ハスフェスタ・ダイエー市場まつり（10/20〜23）
○市場見学者前年比9.1%増「2537人」
○大学連携事業（食材提供等）
○修繕事業 131件、211

力幹線改修工事（6480万円）
↓10/27〜3/15※来年度青果で順次実施
■委託事業（完成）
○剪定
○青果側高木、水産・青果・管理棟周辺緑地帯

■不法投棄の防止
徹底
○7月13日
○8月62件、9月36件、10月39件
○防犯カメラによる
の特定
○警察へ通報、
○禁煙対策
○トイレ内禁煙の徹底
○灰皿撤去、ステッカー作成



水産棟2階簡易ゴミ置場

立体駐車場Aブロック梁、階段塗装修繕工事
■改修事業（燃料電池導入による財源充当）
○水産棟東系統統